

Dr. Sailer インタビュー

『Miele The Magazine 2014』（社内誌）

ロボット掃除機

Scout RX1



“ すべてにおいて、
ミーレのブランド価値を体現する
ロボット掃除機 ”

ミーレ取締役会の一員である Dr. Sailer (ザイラー博士) が、なぜ今ロボット掃除機を発売したのか、また、ミーレのロボット掃除機 Scout RX1と競合他社製品の間でどのような違いがあるのかについて語りました。

ー 今年5月にミーレはロボット型掃除機を発売される予定ですね。どのような経緯で今回の発売に至ったのでしょうか？（※日本での発売は9月）

常に消費者は、単純ながらも時間がかかる家事から解放されることに関心を持ってきました。100年以上に及ぶ歴史を通して、ミーレはこの最も基本的な条件を満たしてきました。例えば、ミーレは初めての洗濯機シリーズや、ヨーロッパ初の電気食器洗い機を発売してきました。そして今回、ロボット型掃除機 Scout RX1 を発売致しますが、ミーレは電気掃除機の製造販売を1927年から行っています。

ー 厳密に言うとミーレはロボット型掃除機においてはパイオニアではありませんね。なぜこのように時間がかかったのでしょうか？

最初のロボット掃除機が登場したとき、当時の最先端技術を反映したとされるナビゲーションや掃除・バッテリー機能は、決して満足のいくものではありませんでした。一方で、ミーレのお客様は、妥協することなく、よりパワフルで技術的に完成された製品を求めています。ついに、すべてにおいてミーレのブランド価値そのものを体現するロボット掃除機を発表することになりました。Scout RX1は、今回の発売を長年待っただけの価値のある製品であること、また、市場においてその地位を確立できることに、私は絶対的な確信を持っています。

ー その自信の根拠はどこにあるのでしょうか。結局は安定したライバル会社との競争に直面することになると思いますが。

競合によってイノベーションと高品質が保証されます。Scout RX1について特にお伝えしたいことは、ユニークで革新的なナビゲーションシステムと優れた掃除性能です。特に高寿命のリチウムイオンによる充電式バッテリーは、通常のバッテリーの約3倍長持ちします。Scout RX1は、ロボット掃除機の掃除性能と利便性の新しいスタンダードになりました。販売会社からの最初のフィードバックは、全体的に非常に良い反応が出ています。

ー ではミーレのロボット掃除機のナビゲーションシステムはどのような点がユニークなのでしょう？

方向転換を測定するジャイロセンサーと1分間に数回天井をスキャンする内蔵デジタルカメラを搭載しており、Scout RX1はルートに沿って正確に室内を進み、窓際や手の届かない場所もすき間なく徹底的に掃除します。部屋数の多い複雑な構造の家もきれいに掃除し、再充電のために自律的に元の場所に戻ります。7つの赤外線センサーが、家具との衝突を防ぎ、さらに3つのセンサーが階段からの落下を防ぎます。これらの機能で構成されたミーレの「スマート・ナビゲーション」はミーレのロボット掃除機だけに搭載されており、Turboモード、Cornerモードと共に高いお掃除性能を発揮いたします。



ー ロボット型掃除機は、完全に従来型の掃除機の代わりとなるのでしょうか？

いいえ、現在のロボット掃除機は、実質的には時々使用するオートクリーニングの補助的掃除機となることを目的としています。ほこり除去の点においては、今後も長く、ミーレの高性能キャニスター掃除機に勝る掃除機はないでしょう。しかしながら、ロボット掃除機は今後も進歩していき、キャニスター掃除機に完全に代わる日がいつか来るかもしれません。